

受入研修

ASEAN向け省エネルギー研修（ECAP36）受入研修を実施しました。

【事業概要】

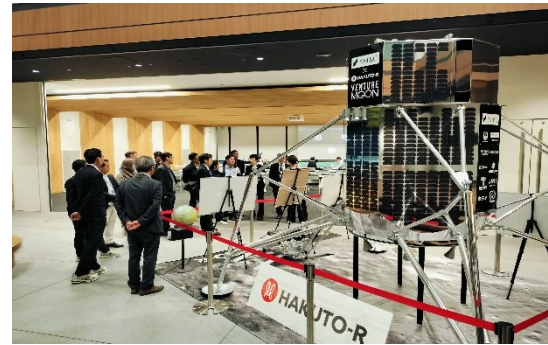
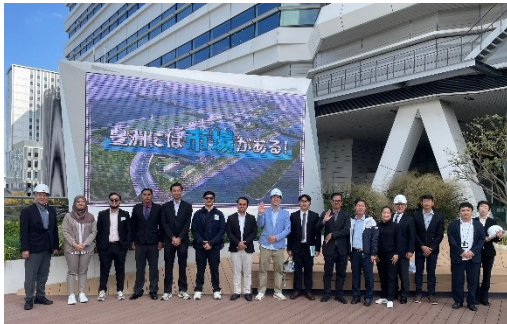
一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁からの委託で、ASEANにおける省エネルギー推進支援のための人材育成事業を行っています。

令和7年度は、

“ASEANエネルギー賞において2026年より省エネビル部門に新設されるZEBカテゴリーについて、審査基準や募集要領等に関する討議”と

“日本のZEB評価ツール（WebPro）に関する情報提供”

二つのテーマで現地見学を含めた研修を実施しました。



【実施内容】

今回の研修ではASEAN Energy Award 審査関係者12名が参加し、2025年10月27日-31日にかけて以下の内容を実施しました。

＜講義・見学など＞

- (1) 日本の最近の省エネ政策（脱炭素政策との整合性）
- (2) 日本のビルの省エネ法に関する制度
- (3) 日本の省エネ大賞に現状について
- (4) 最新の省エネ技術、製品紹介
- (5) 省エネ大賞受賞ビル現地見学

【成果】

- (1) ASEAN Energy Award ZEB部門の審査基準などの最終案を作成した。
- (2) ZEBの評価ツールであるWebProの使用方法を実習により習得した。
- (3) ZEB化に有効な日本の省エネ技術・製品への知見を深めた。